

目次

1. はじめに	1
1.1 国土計画における効率性と公平性の観点	1
1.2 便益の分布状況の把握（帰着便益計測）の意味	2
1.3 本研究の目的	4
2. 中国地方の高速道路整備計画の歴史と変遷	5
2.1 現況	5
2.2 高速道路の計画経緯（中国地方を中心に）	9
(1) 全国自動車国道網計画図（～戦前）	9
(2) 田中プラン（1947年）	10
(3) 国土開発縦貫自動車道（1957年）	10
(4) 全総～国土開発幹線自動車道建設法（1962～66年）	11
(5) 四全総（1987年）～現在	12
3. 到達時間圏域による考察	15
3.1 到達（等）時間圏域による考察	15
3.2 等時間圏内の経年的変化	17
3.3 山陰道の供用による影響	22
4. 帰着便益分析による道路ネットワークの検証	26
4.1 空間的応用一般均衡分析	26
4.2 シナリオの前提条件	28
4.3 分析結果	30
5. おわりに	34
参考文献	35
付録資料 A 空間的一般均衡分析モデル式体系	36
付属資料 B 算出結果	41